

平成29年度 上半期水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

(1) 給水状況

本年度上半期の給水世帯数は279,081世帯、給水人口は598,881人で、昨年度同期に比べて3,800人(0.64%)の増加となり、配水量は32,192,201 m³で、昨年度同期に比べて55,290 m³(0.17%)の増加となっております。

(2) 建設改良事業

本年度上半期における主な拡張事業は、区画整理地区や管網未整備路線での配水管布設工事を行い、口径75～600mmの配水管7.93kmを実施、施工しているところであります。これは、年間実施予定の88.11%にあたっております。

一方、改良事業としては、老朽化した配水管の布設替え及び出水不良の改善を図るため、口径75～600mmの配水管等を、年間実施予定の105.96%にあたる10.13km実施、施工しているところであります。

これらの事業は、災害に強くかつ円滑な給水を行うことを目的としており、今後も有収率の向上と安定給水を目指し、水道事業経営の向上を図ってまいります。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

(1) 収益的収支の状況

収益的収入の上半期合計額は5,907,804,676円で、予算現額11,962,938,000円に対する収入の割合は49.38%となっております。

収益的収入の主な収入である給水収益は、収入済額5,303,356,968円、受託工事収益は55,003,029円、水道利用加入金は333,255,600円となっております。

一方、収益的支出の上半期合計額は3,466,231,163円で、予算現額11,402,615,000円に対して30.40%の執行率となっております。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入の上半期合計額は169,520円で、予算現額2,583,069,000円に対する収入の割合は0.01%となっております。

一方、資本的支出の上半期合計額は1,284,516,717円で、うち建設改良費505,898,491円、企業債償還金778,618,226円となり、予算現額7,450,990,000円に対して17.24%の執行率となっております。